

SDGs新聞

大阪・関西万博
(公益社団法人2025年日本国際博覧会協会)

ジュニアSDGsキャンプで、SDGsを体験！

SDGsラジオを読んでみよう！

SDGsって何をすればいいの？一度はそう思ったことがあるでしょう。
 2025年開催の大阪・関西万博では、子どもたちがSDGsについて学び、考えることができる「ジュニアSDGsキャンプ」を開催します。
 ジュニアSDGsキャンプでは、1回に1時間程度の、SDGsに取り組んでいる企業・団体による体験プログラムや環境への取り組みに関わる会場内の見学ツアーなどが行われます。
 また、どのプログラムもすごく楽しいところも大きなポイントです。
 そうしてもちろん、SDGsラジオで取り上げたさまざまな取り組みについても、もっと深く知ることができますよ。
 みなさんがSDGsについて知り、考えることは、私たちが明るい未来に進むために、とても大切なことです。
 そして、それは今すぐにでもはじめること。
 さあ、SDGsについてみんなでもっと学んでみましょう。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



提供：鹿島建設株式会社

ジュニアSDGsキャンプ会場 CUCO-SUICOMドーム「サステナドーム」
【CO2排出削減・固定量最大化コンクリート構造物】



画像参照：ジュニアSDGsキャンプのイメージ

2025年開催の大阪・関西万博では、子どもたちがSDGsについて学ぶ「ジュニアSDGsキャンプ」を会場の西側にあるサステナドームという場所で開催します。ジュニアSDGsキャンプではSDGs・脱炭素・資源循環・自然環境の4つのテーマに取り組んでいるいろいろな企業・団体による体験プログラムを受けることができます。また、環境や建築に関して、会場を歩いて見学するツアーも行われます。

ジュニアSDGsキャンプは、楽しみながらSDGsについて学べる場所が大きなポイントです。また、SDGsラジオで取り上げられた大阪・関西万博での取り組みについても、説明を聞いたり、デジタル展示を見たりしながら、さらに詳しく知ることができます。SDGsについて知って、考えることは「持続可能な社会」をつくるためにとても大切なことです。そして、地球・社会にとってステキなアイデアが少しずつ生まれていって、その数がどんどん大きくなれば、私たちの未来はもっと明るいでしょう。ぜひみなさんも、SDGsについてさらに学んでみてください。

キーワード

脱炭素

「二酸化炭素など温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする社会」を目指すことです。地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を減らすために、社会では今さまざまなことが行われています。

資源循環

使い終わったものをリサイクルして、新しい製品につくり直し、何度も使い続ける仕組みです。

持続可能な社会

自然環境を守り、資源を大切にしながら、人権も平和も大事にする社会のことで。今だけでなく、ずっと人々が幸せに生活できるように、みんなで協力することが大事です。

対象ゴール



みなさんにできること！

SDGsについて、どんどん学んでください。

- 大阪・関西万博では、子どもたちを対象に「ジュニアSDGsキャンプ」という取り組みを行っている。
- ジュニアSDGsキャンプは楽しみながら、SDGsに関するさまざまなことを学ぶことができます。
- SDGsについて知ったり、学んだりすることは、「持続可能な社会」をつくるためにとても大切。

おさらい



SDGs ラジオ